

原宿立体化事業

国道1号(横浜市戸塚区原宿町)

工事情報誌(原宿だより 月1回発行)

- ・原宿立体化事業に伴う周辺工事情報について、地域の方々に配布

原宿だより 3月号

発行・編集 国土交通省 横浜国道事務所 電話045-311-2901

問い合わせ先 横浜国道事務所 工務課 電話045-316-3535
原沢出張所 電話0456-37-2588

原宿交差点立体化ホームページ: <http://www.hara-juku-under.com>

お知らせの内容

- ・立体化工事の進捗について
- ・中央分離帯植栽の移植について

立体化工事の進捗について

車道切替について

3月中旬に、上り原宿側の道路を宅地側に切替予定です。

これにより、上り線の道路線形が緩やかになりますので、自動車の走行時の安全性の向上が期待されます。

工事の当面の予定

① 橋脚の耐震補修工事
② 中央分離帯植栽移植工事

③ 現在、橋失損の打ち込み作業を行っています。それが完了したところから掘削作業を連続開始しております。

④ 上り線原宿側の一部で国道1号を宅地側に掘削を切替する工事を行っており、3月中旬に車道切替予定です。

⑤ 橋脚中央分離帯の植栽の移植も並行して進めて参ります。

引き続き、ご理解ご協力を宜しくお願い致します。

横浜国道事務所の水浸害除去工事は、引き続き夜間作業にて進めて参ります。(3月に完了)

横浜国道事務所のホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/> で事業の紹介をしています。気軽にアクセスしてください。

事業説明看板によるお知らせ

- ・この工事は『何の目的で』、『何を改善するのか』、『いつ完成するのか』道路利用者に分かりやすく伝える看板



原宿交差点立体化工事のお知らせ

◇平成19年7月17日(火)の22時から、車線切り替え工事を行います。(下り左折専用レーンを閉鎖します。)

・工事中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

平成21年度の完成を目指しています。

国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所

設置期間 平成19年7月17日～24日

工事中 ご迷惑をおかけしております

県内ワースト1の渋滞をなくすために立体交差にする工事をしています

平成21年度の完成をめざします

原宿交差点立体化事業 国土交通省 横浜国道事務所

設置期間 平成19年7月25日～

ホームページによる工事情報提供

- ・原宿立体化事業の概要
- ・工事情報
- 完成までのスケジュール
- 現在の工事情報 他

原宿見える館

- ・工事の最新情報などを伝える情報提供施設



平成20年3月号(第29号)

工事渋滞による道路利用者のイライラ解消対策(1)

江田駅東交差点改良

国道246号(横浜市青葉区荏田)

カウントダウン看板の設置

運転者や沿道住民の方に対し
「何のために」「どのような工事を」
「あと何日かかるのか」
をわかりやすく情報提供

何のためのどのような工事が明記

江田駅東交差点渋滞緩和のために
右折レーンを190mに延ばします。

工事完了まで
あと
000日

完了予定 平成20年2月末
国土交通省 川崎国道事務所
TEL 044-888-6411
※ 天候により、完了日が変わることもあります。



あと何日で工事が終わるのか明記

期待される効果

- 工事渋滞によるイライラ感の緩和
- 事業への期待感の醸成、事業PR

○今後の取り組み

アンケート調査を実施し
情報提供のあり方を検討



工事渋滞による道路利用者のイライラ解消(2)

愛甲宮前横断歩道橋工事

国道246号(厚木市愛甲)

カウントダウン看板の設置

運転者や沿道住民の方に対し
「何のために」「どのような工事を」
「あと何日で始まるのか」
をわかりやすく情報提供

期待される効果

- 渋滞が日常的に発生している箇所における車線規制工事による道路利用者のイライラ感の緩和
- 事業PR・事業への期待感の醸成

○実施の効果

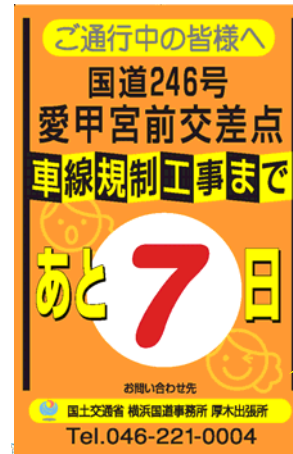
・懸念された苦情等もなく、目視ではあるが著しい渋滞発生は見受けられなかった。

○効果把握【アンケート調査】

- ・道路ユーザーに対して実施(回答数:49/50)
- ・8割以上の方がいずれかの広報看板に気付いており、「よい試み」との回答が約4~5割、「あった方がよい」が約4割と大半の意見であった。実施意義・ニーズはあることが確認できた。
- ・工事実施を理解したとの意見は約6割あったものの、イライラ解消に役立ったとの意見が約1割、渋滞回避行動に繋がったとの意見が約3~4割あった。

○今後の課題

・車線規制説明看板は、運転中のドライバーがひと目で認識できる、必要最小限の情報量にすべきなどの工夫が必要。



あと何日で始まるのかを明記



何のためのどのような工事なのかを明記

